



## 【プレスリリース】

# 市民協同による自家消費型屋根貸し太陽光事業モデル 「みやぎ地域協同発電所 第1号ソーラー」 営業運転開始

みやぎ地域エネルギー合同会社（代表：浦井彰、本社：仙台市青葉区）は、市民協同による自家消費型屋根貸し太陽光事業のモデル事業「みやぎ地域協同発電所 第1号ソーラー」の商業運転を2019年2月より開始しました。

当社は、東日本大震災をきっかけとして、原子力や化石燃料に依存しない持続可能な社会の実現へ向けて、再生可能エネルギーの勉強会や普及啓発活動を行っている市民団体「エネシフみやぎ」の有志により、地域エネルギーを事業化すべく設立された法人です。

第1号ソーラーは、市民が協同で自分たちのエネルギーを自分たちで作る、固定価格買い取り制度（FIT）で電力会社へ売電するのではなく自家消費するという仕組みで、再生可能エネルギー利用の新しい形態として注目されています。

### ■「みやぎ地域協同発電所 第1号ソーラー」の概要

本事業は市民参加型で資金を集め、特定の事業者の屋根を借りて、当社が太陽光発電設備を購入設置し最適な運用を行い、発電した電気は全て事業者施設の自家消費として利用する、屋根貸し地域協同発電の事業モデルです。

第1号ソーラーは、生活協同組合あいコープみやぎ様社屋の屋根を借りて太陽光パネル（81kw）を設置し、FIT制度での売電ではなく直接利用（自家消費）した分を利用料としてお支払いいただく仕組みです。事業資金の調達に際して、本事業に賛同いただいた市民より私募債（10年債）の形態で総額990万円を調達しました。

また、本事業は宮城県の「再生可能エネルギー等設備導入支援事業」に採択され、事業開始後に補助金が支給される予定です。

<本件に関するお問い合わせ>

**みやぎ地域エネルギー合同会社** 代表 浦井 彰

住所：仙台市青葉区北根3丁目11-11

TEL：090-6254-7252

メール：[info@miyaene.co.jp](mailto:info@miyaene.co.jp)

ウェブ：<https://www.miyaene.co.jp>